

2024春季生活闘争 一万人総決起集会を開催!!



2024 春季生活闘争総決起集会

3月3日(日)、久屋大通公園エディオン久屋広場にて2024春闘一万人総決起集会を開催しました。コロナ禍前の一万人規模に戻し、これからヤマ場を迎える春闘での要求実現の気運を盛り上げるため、約9,500人の仲間が集まりました。

集会前にデモ行進を行い、デモ隊が会場に戻ってきたのち、ビッグフラッグアクションで会場の参加者全員で気運を高めて集会が始まりました。可知会長あいさつ(2面掲載)に続いて、決意表明リレーでは6組織(基幹労連、UAゼンセン、セラミックス連合、自治労、運輸労連、サービス連合)が代表し今春闘に対する決意表明を行い、アンカーとして木戸副会長よりメッセージが読みあげられ、「人への投資を」「価格転嫁実現」のプラカードが掲げられました。

最後に松村副会長発声のもと、参加者全員でガンパロー三唱を行い集いが締めくくられました。

決意表明リレーを行う構成組織代表



基幹労連:大澤氏



UAゼンセン:芝池氏



セラミックス連合:野々山氏



自治労:近藤氏



運輸労連:勝目氏



サービス連合:四元氏



決意表明リレーでのパネル



決意表明リレーアンカーの木戸副会長



デモ行進の様子



参加者が一体となったビッグフラッグアクション



会長あいさつ



可知会長

本集会の開催にあたり主催者を代表してご挨拶を申し上げます。
冒頭、能登半島地震で亡くなられた方々にお悔みと被災された方々にお見舞い申し上げます。今も尚、避難所での困難な生活を強いられている方々への支援が早々に行き届くよう切に祈ります。

土地柄と被災状況により復旧が進まない現状の中でも、既に多くの組合員が現地で復旧作業に従事頂いており頭が下がる思いです。連合愛知としまして、本日も実施している支援カンパの継続はもとより、連合石川からの要請に基づく復旧復興に向けたGW以降のボランティア派遣や支援物資の提供などを検討して参ります。

一昨年の本集会ではロシアのウクライナ侵攻、昨年はトルコ・シリアの大地震、そして今年のはわが国、能登半島での震災と、ここ数年、集会冒頭挨拶で不幸な出来事に触れざるを得ない事は心痛な思いであります。しかしながら、当該地域で懸命に生きる方々の事を思えばこそ、私たちに連合に出来る支援を地道ながらも積極的に取り組んで行きたいと思いを強くします。加盟組織の各段のご協力をお願い致します。

さて本日の集会は、コロナ禍前の開催規模に戻し、約一万人の仲間の皆さんにお集まり頂きました。多くの方が休日にも関わらずご参加頂き、ありがとうございます。

取り巻く情勢としては、超少子高齢化や労働力の減少、格差や貧困の拡大など、構造的な課題の解決が見通せない日本の現状などから国民の将来不安は高まる一方です。

また短期的に日本経済について政府は「景気は緩やかに回復している」とするものの、物価高も相まって個人消費は低迷し、実質賃金は21カ月連続マイナスで推移している状況です。

物価上昇に賃金の伸びが追いついていない現状が示す通り、働く者・生活者の暮らし向きは苦しさが増す一方にあり、この物価高はとりわけ低所得者の生活に大きな影響を与えております。連合には「賃金上げて!税金下げて!何とかして!」と切実な声も届いております。にも関わらず通常国会では、自民党の裏金問題に時間を割かれ、働く者の生活苦を置き去りにする国民不在の政治が続いていることに嘆かわしく思う昨今にあります。

こうした中で迎えた2024春闘は、昨年を上回る賃上げで、傷んだ労働条件の回復を図り、生活向上に繋げなければなりません。連合は「経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換する正念場」と位置づけ、大手のみならず中小企業・小規模事業者に至るまで、「昨年を上回る賃上げが不可欠」とし闘争を展開しております。

今春闘における要求水準は昨年を大きく上回る状況にあり、大手などの先行組合は2月中旬に要求書を提出し、現在も精力的な交渉が展開されております。

その先行組合は、来週より今度交渉の山場を迎えます。既に満額回答を引き出した組合もありますが、多くの組合においては、充実した労使交渉により「昨年以上」の回答引出しに向け最大限の交渉努力を頂きたいと思っております。また後に続く組合においても、先行組合の結論や現下の賃上げトレンドを勢いに、主体的且つ粘り強く交渉を進めて頂くようお願いいたします。

今春闘では全ての組合において「昨年以上、可能な限り上」を目指して頂きたいと思っております。そして、その流れをパート・有期・契約等で働く仲間や、労働組合のない職場で働く仲間にも波及させなければなりません。そのことが日本全体の賃金水準の底上げと経済社会のステージ転換に繋がることを確信しております。

あらためて今春闘の特徴ですが、①経済の好循環を実現するためには、日本全体での賃金の引上げが不可欠であり、賃上げ気運は昨年以上の高まりにある事、②課題としては、労働者の7割が雇用されている中小企業・小規模事業者に至るまでの物価上昇を超える賃上げが必要である事、③その鍵が賃上げ原資の確保に向けた労務費を含めた適正取引・価格転嫁の実現である事であり、これら認識は政労使が一致するところです。

鍵である価格転嫁の実現に向け連合愛知は、2月1日には愛知初の政労使による愛知会議に挑み、2月27日には愛知県をはじめとする12の業界団体による価格転嫁フォーラムに参画するなどし、実効性を高めるべく機運醸成に努めてきました。

是非、加盟組合の労使交渉の機会には、価格転嫁についても労使で議論頂くこと、また現場の担当者への理解浸透に努めて頂くことをお願い致します。

以上、縷々申し上げましたが、今度春闘においても、誰もが安心・安全に働くことのできる環境整備や将来不安の払拭をめざして参ります。そして、これら取り組み通じて、全ての働く者が元気になるよう、連合愛知の仲間と共に今度春闘を盛り上げていくことを確認し、連帯の挨拶と致します。

各労組の取り組み事例や課題を共有・議論し、春闘交渉に臨む

第2回中小労組学習会



2月17日(土)、2024春闘に向けた中小労組の交渉支援と目的とした学習会を1月の第1回につづき、第2回を開催しました。事例紹介では、自動車総連愛知機械工業労組の

講義での質疑の様子

小松委員長より、賃金要求についての紹介と交渉の進め方のポイントについてお話をいただきました。その後、連合愛知の寺田労働条件局長より、国や行政が実施し



小松委員長



グループディスカッションの様子

ている中小企業への支援策について情報共有を行いました。グループディスカッションでは、中小共闘センターの委員が座長となり、2024春闘における各労組の要求内容の組み立てについて意見交換が行われました。最後に木戸副委員長の閉会挨拶があり、全員でしっかりと今春闘を取りんでいくことを確認し、ガンパロー三唱にて学習会を終了しました。



力強いガンパロー

雇用契約更新を目前に、全国で労働相談を実施

「STOP雇用不安！みんなの力で職場を改善しませんか？」全国一斉労働相談



連合は2月6日(火)～7日(水)に「STOP雇用不安!みんなの力で職場を改善しませんか?」をテーマに全国一斉労働相談を実施しました。期間中、連合愛知では47件の相談を受け付けました。

退職時の有給休暇の取得について、付与基準日の考え方や計画年休制度、その他運用についての相談の他、2024年問題とされているトラックドライバーから連続運転と休憩時間に関する相談など多岐にわたる相談があり、それぞれの相談者の置かれた現状に寄り添い、アドバイスを行いました。

あなたのやさしさが広げる大きな支援の輪

2023「連合愛知助け合い運動」による募金寄託式

2月28日(水)、愛知県労働者福祉協議会と合同で「連合愛知助け合い運動」「愛知労福協赤い羽根募金運動」募金寄託式を開催しました。寄託金は、愛知県共同募金会を通して児童養護施設を卒業する児童への就職・就学の支度支援金、福祉施設の施設や設備の整備、障がい者福祉施設の福祉車両の整備、子ども食堂の運営資金、フードバンクや外国人支援を行っている事業所への運営資金などへと配分される予定です。

今年度の寄託金は3585万6684円となり、1992年からの累計金額は12億2981万4707円となりました。

ご協力いただきました構成組織・組合員の皆さまに深く感謝申し上げます。



県内各地で、36協定締結の重要性を周知

「Aciton!36 36(サブロク)の日」PR街頭宣伝行動

3月6日は「36(サブロク)の日」——

3月6日(水)、連合愛知全11地協は「職場で36協定について知ってもらい、長時間労働や自分自身の働き方について考えてもらう」ことを目的に県内各地で街頭宣伝行動を行いました。

連合愛知事務局は三河西地協と連携し、刈谷駅前にて街頭宣伝行動を行いました。

降雨の中ではありませんでしたが、三河西地協の多くの方々と連合愛知の役員が「36協定」締結の重要性をPRするグッズの配布を行いました。



「女性の権利と平等」について、街宣を通じて広く社会に訴える

「3.8国際女性デー」街頭宣伝行動

3月8日(金)に金山総合駅付近で、CNG委員会とジェンダー平等推進委員会(部会)のメンバー、連合愛知の専従役員にて、女性の尊厳・人権の確保をあらわす「バラの生花」とグッズの配布を行い「女性の権利と平等」についてPRしました。

昨年も好評であったPR活動の一環として、バラの花をイメージしたカードに今年も多くの方からメッセージを書き込んでもらい、大きなバラの花束ボードを完成させました。



また、グッズ配布と同時に街頭演説も実施し、参加したCNG委員会とジェンダー平等推進委員会(部会)の委員からは、マタハラや男女平等をテーマに、政策推進議員の女性議員4名からは、男女平等や政治への女性参画などについて訴えかけを行いました。

働くことについて考える機会に

2024 連合愛知大学寄付講座を開講

連合愛知ではこれから社会に出る大学生を対象に「労働組合の役割や労働運動の意義を理解してもらう」、「ワークルールの知識を身につける」、「様々な仕事について知ってもらう」事を目的に2019年度より大学寄付講座を行っています。

5年目となる今年度は、学生・大学の要望や時代の変化を踏まえたテーマで、愛知県立大学にて全15回の講義を昨年10月より開講しました。

寄付講座におけるテーマの一つである、「様々な仕事について知ってもらう」講義として最前線にて活躍されている各構成組織・加盟組合からご紹介をいただいた2名の方で登壇いただき、ご自身のお仕事や、労働組合の取り組み事例をご紹介していただきました。

第14回講座(1/24)

公務労働の現状と教育の職場を知るー労働現場から学ぶ③

講師:成田 梓氏

(愛教組連合 専門局担当役員 女性部担当)
 ・普段はなかなか知る機会のない、「学校の先生」(教員)の普段見ることのできる授業だけでなく、日々行っている授業以外の仕事内容や教員としての自身の経験のお話の後、労働組合が取り組んでいることもたちへのより良い教育に向けた活動などを紹介。



成田氏

公務労働の現状と行政の職場を知るー労働現場から学ぶ③

講師:宇野 元貴氏

(豊田市職員労働組合連合会 事務局長)
 ・冒頭、自身の経歴や豊田市の紹介、職員の働き方や職場の雰囲気などを中心に、働きやすい制度について、フレックスタイム制や在宅勤務制度、更には育児に関連する休暇や勤務制度などを紹介。



宇野氏

第5回 執行委員会

2024年2月28日

議事

- 1.連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」代替開催について
- 2.2024連合平和4行動の派遣について
- 3.地協事務局長の交代及び地協交付金の取り扱いについて
- 4.2024メーデーについて(その2)
- 5.組織・組織内議員連絡会の開催について
- 6.2024国政研修会の開催について
- 7.扶桑町長選挙に伴う候補者推薦について
- 8.第50回衆議院選挙東海ブロック相互推薦候補者(第3次)について

確認事項

- 1.「連合愛知助け合い運動」 組織内任意募金の集約結果と寄託先について
- 2.「ここあファームHazu」の開園について
- 3.2024年度 地協女性役員交流会の開催について

報告事項

- 1.連合本部関係
- 2.連合東海ブロック関係
- 3.連合愛知関係
- 4.地域協議会関係
- 5.行政及び友誼団体関係



その他

- 1.官公部門2024春闘期の要請行動について
- 2.2024年度「交通安全県民運動」の取り組みについて
- 3.ワークルール検定(初級・中級)2024・春の開催について
- 4.第8回執行委員会(持ち出し)の開催について
- 5.連合愛知「令和6年能登半島地震」に対する緊急カンパ実績(中韓報告)
- 6.当面の日程について

2024 ハートフルガイドブック 販売中!

お徳な情報と便利をひらいてみてください!

約2600ものお徳な情報を掲載!

なんと今年度から購入組織にデジタル版を進呈!

お申込みはこちらから!

ハートフルセンターがLINE公式アカウントをはじめました!

ハートフル会員優待のイベント・ショップ・グルメ情報を発信!

左のQRコードを読み込んで友だち追加してくださいね!

ID @407zyubw

ID検索からも追加できます

QRコードからの友だち追加方法

友だち追加をタップ → QRコードをタップ → QRコードを読み込み「追加」をタップして完了

お申込み・お問合せ

(一財)愛知県労働者福祉基金協会

TEL 052-684-2311

FAX 052-684-0311

〒456-0002 名古屋市中区金山町一丁目14番18号

<https://www.heartful.or.jp/>

Facebook

いいねしてね!

連合愛知

あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、あなたの「シェア」が大きな力となります!

連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データなどを掲載しています。ぜひ、ご覧ください。